

新潟市と三井住友海上火災保険株式会社との「環境教育をはじめとするSDGsの推進」に関する連携協定の取組み

1. 環境教育の推進など、SDGsの理解促進に関すること

- 生物多様性をテーマとした小中学校での出前授業(環境教育)の実施



ビデオ映像を取り入れた対話型プログラム



2. ラムサール条約湿地をはじめとする水辺の環境保全・再生等に関すること

- MS&ADホールディングスの役職員による水辺の生物多様性を守るボランティア活動「MS&AD ラムサールサポーターズ」と地域住民が連携した環境保全活動の実施
- 湿地帯周辺のごみ拾い清掃
- 外来植物の除去や生き物観察活動など



3. 地域企業等への環境・SDGs普及啓発や取組の支援に関すること

- 新潟市との共催による地域企業へのSDGs普及セミナーの開催
- 地域企業のSDGsの具体的取組支援 など

4. 再生可能エネルギー等の導入拡大など、ゼロカーボンシティの推進に関すること

- 太陽光発電やバイオマス発電の導入に関するリスク診断等の実施
- リスク診断や推奨対策に関する診断など
- 地域企業に対する脱炭素経営の取組に関する助言
- 二酸化炭素の排出量の測定や二酸化炭素排出量削減の取組に関する助言など
- EVの導入に関する支援
- 車両台数の最適化・コスト削減の支援など

5. その他、SDGsの推進に資する取組に関すること

※協定に基づく取組みの内容は現時点で想定しているものであり、今後の協議・調整により変更となる可能性があります。